



なぜ『無事かどうか』を伝えるの？

あなたが知らせてくれた『無事かどうか』の情報は堺市に伝わります(右のイメージ図参照)

すると物資(水、食糧など)の情報があなたに届きます\*

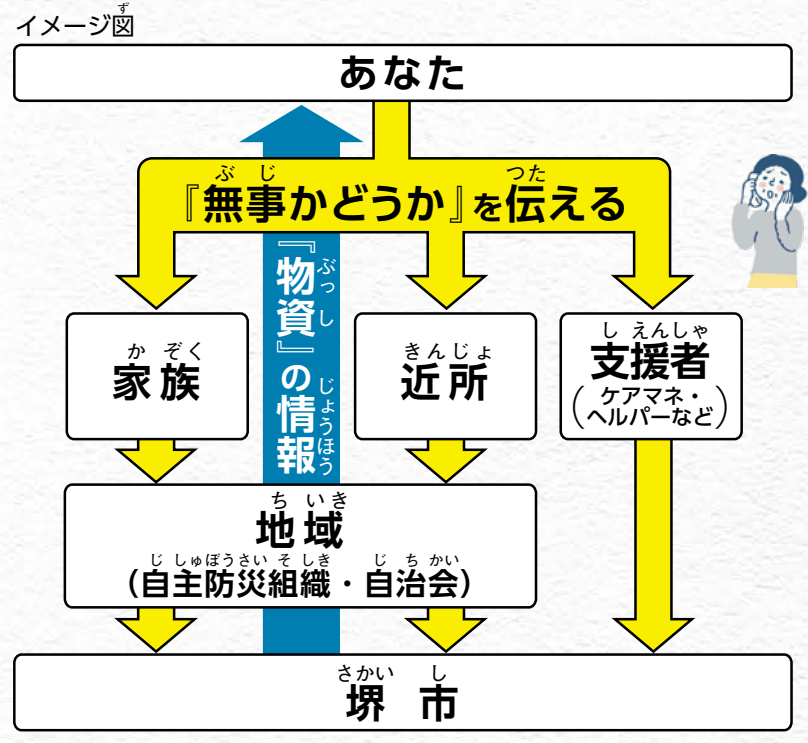
※あなたへ物資の情報が届く方法はお住まいの地域(校区自主防災会や自治会)の取り組み方法によって異なります。普段から地域(校区自主防災会や自治会)の方に確認しておきましょう。

もしも伝えなかったら…

堺市や地域(校区自主防災会や自治会)から物資の情報が届くまでに日数がかかるかも…

だからあなたが無事かどうかを伝えることが、大地震から生き抜く行動になります

『無事かどうか』『物資』の情報の流れ



※大地震のほかに大雨や台風の接近、土砂崩れの危険に備えて、『避難する場所(自宅・それ以外)』や『助けが必要なのか(薬や医療機器など)』を普段から家族や近所、支援者と前もって相談し、備えておくことが、より早い安全確保につながります

気づきやすいところに貼っておきましょう



普段

準備すること

(書いておきましょう)

『無事かどうか』の情報を、

だれを通じて堺市に伝えますか？

家族 電話番号

\_\_\_\_\_

近所 電話番号

\_\_\_\_\_

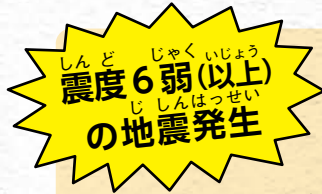
支援者 ケアマネ・ヘルパー など 電話番号

\_\_\_\_\_

上記の人たちにどうやって伝えますか？

電話以外の方法

SNS・171・直接・伝言板・( )



伝える情報



わたしの状態は？  
例えば… 無事・けがをしている・困っている

避難する場所は？  
① 自宅が安全なとき  
自宅  
自宅での避難(在宅避難)ができるかを確認します

② 自宅が危険なとき  
親せき宅・避難所 など

助けが必要か？  
例えば… 薬が足りない・医療機器が使えない など

# ①だれに『無事かどうか』を知らせますか？

## つながりのある人

震度6弱以上の地震がきたら、自分が『無事かどうか』**伝える人**を決めておきましょう。  
伝える人が**2人以上**いると安心です



家族



近所



支援者  
(ケアマネ・ヘルパーなど)



**ご家族の方・近所の方へ**  
ご本人の『無事かどうか』を確認できたときは、その情報を地域（校区自主防災組織や自治会）にも伝えてください  
伝える方法は地域（校区自主防災組織や自治会）に確認しておきましょう

**支援者の方へ**  
発災後、堺市災害対策本部からご本人の安否確認の依頼が事業所へ入ります  
ご本人の『無事かどうか』を確認できましたら、堺市災害対策本部へ伝えてください

## 近所とのつながりが大事

防災訓練に参加する



- 自分のことを知ってもらう『きっかけ』になる
- 災害が起きたときの対応が分かる

自治会に加入する、あいさつをする

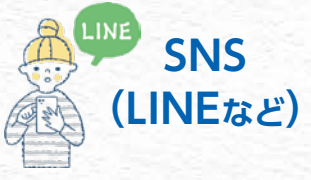
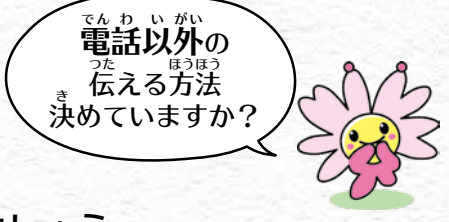


- 近所の人とのつながりをつくる『きっかけ』になる
- 地域の情報を知ることができる

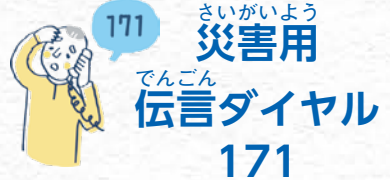
# ②どうやって『無事かどうか』を伝えますか？

## 伝える方法

災害時、電話が**つながらない可能性**もあります  
自分が『無事かどうか』を伝える方法は**2つ以上**考えておきましょう



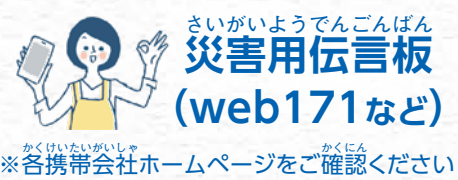
SNS  
(LINEなど)



災害用  
伝言ダイヤル  
171



直接  
伝える



災害用伝言板  
(web171など)

※各携帯会社ホームページをご確認ください

## 情報収集をしておきましょう

**安心の第一歩**  
堺市地域共生推進課発行

二次元コード

**区別防災マップ**  
堺市危機管理室発行

二次元コード

**避難生活ガイドブック**  
南区自治推進課発行

二次元コード

堺市で発行している資料です  
二次元コードや、みなみやくしょ南区役所の市政情報コーナーでご覧いただけます